

坂東市 議会だより

2023.5
No. 73

city council public information BANDO

発行 坂東市議会
編集 議会だより編集特別委員会 〒306-0692 茨城県坂東市岩井4365番地
TEL(代表) 0297-35-2121/0280-88-0111 URL <https://www.city.bando.lg.jp>

4年ぶりに開催!

第34回 坂東市逆井城まつり



4月2日(日)、「ふる里さしま古城まつり」の名称を「逆井城まつり」と新たにし、逆井城跡公園において開催いたしました。当日は天候に恵まれ、たくさんのお客様にご来場いただき、盛大に開催することができました。

一般質問の質問者ごとの
映像がご覧いただけるコード
を掲載しました。(P9-11)



令和5年1月随時会議

2 議案説明・審議結果

令和5年3月定例会議

2~6 議案説明・審議結果

6 委員会審査報告

7 各会計予算概要

8 討論

9~11 一般質問

12 議会日誌・編集後記



議会生中継・録画放送

インターネット配信中





令和5年 坂東市議会

1月随時会議

1月23日

1月23日に随時会議（第1回会議）が開催され、議案1件が提出され、次の表のとおり決まりました。

議案説明・審議結果

番 号	件 名	内 容	付託委員会	結 果 (賛成:反対)
議案第1号	令和4年度坂東市一般会計補正予算（第9号）	人事異動に伴う人件費の補正により、歳入歳出それぞれ81万7千円を追加するものです。	—	原案可決

議長は、採決に加わりません。（ただし、賛否同数の場合は、議長により決することになります。）

令和5年 坂東市議会

3月定例会議

3月1日から3月14日まで

3月定例会議では、3月1日（第2回会議）に令和5年度の一般会計予算をはじめ各特別会計予算、水道事業会計予算、下水道事業会計予算や条例の改正、補正予算など32議案が提出されました。

3月14日（第4回会議）には、議員提出議案1件、人事案件4件が提出され、次の表のとおり決まりました。

議案説明・審議結果

番 号	件 名	内 容	付託委員会	結 果 (賛成:反対)
議案第2号	坂東市個人情報の保護に関する法律施行条例	令和3年度の個人情報保護法の改正により、個人情報保護法、行政機関個人情報保護法及び独立行政法人等個人情報保護法が1本に統合され、これまで条例において規定されていた地方公共団体の個人情報保護制度についても、令和5年4月1日から、統合後の法律が全国的に適用されることに伴い、個人情報の取扱いを法律に従い適正なものとするため、個人情報取扱事務登録簿、開示請求に係る手数料、個人情報保護審査会の所掌事務、調査権限等を規定し、更に、不開示情報の規定について、新法と坂東市情報公開条例との整合を図る必要があるため、所要の改正を行うものです。	—	原案可決
議案第3号	坂東市情報公開及び個人情報保護審査会条例		—	原案可決
議案第4号	坂東市情報公開条例の一部を改正する条例		—	原案可決



番 号	件 名	内 容	付託委員会	結果 (賛成：反対)
議案第5号	坂東市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	令和4年人事院勧告による国家公務員の給与改定に準じて、給料月額及び期末勤勉手当の支給月数の引上げを行うものです。一般職の職員については、給料表の改定により、若年層に重点を置いて、給料月額の引上げを行うとともに、勤勉手当を0.1月分引き上げるものです。	—	原案可決
議案第6号	坂東市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例	再任用職員については、勤勉手当を0.05月分引き上げるものです。	—	原案可決
議案第7号	坂東市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	特別職の職員については、期末手当を0.05月分引き上げるものです。会計年度任用職員については、一般職の職員に準じて、給料表の改定を行うものです。	—	原案可決
議案第8号	坂東市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	・国が定める農地利用最適化交付金事業実施要綱が一部改正されたことにより、農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員に係る報酬のうち、能率給に関して、所要の改正を行うものです。 ・公職選挙法施行令が一部改正され、投票管理者について交代制を可能とするための規定が整備されたことから、投票管理者の報酬について、投票立会人同様、投票時間の2分の1における報酬区分を追加するものです。 ・令和5年度より学校運営協議会制度が導入され、学校運営協議会委員の職が新設されたことにより、報酬を追加するものです。	—	原案可決
議案第9号	坂東市税条例等の一部を改正する条例	令和3年度税制改正に伴い、令和5年度市税等納税通知書に地方税統一QRコードを付することが義務付けられたことに伴い、費用対効果、税負担の公平性の観点から、督促手数料を廃止し、併せて関係条例を整備するものです。	—	原案可決
議案第10号	坂東市特別会計条例の一部を改正する条例	坂東インター工業団地について、令和4年4月をもって、全ての分譲画地が完売となり、本事業が完了したため、工業団地整備事業特別会計を廃止するものです。	—	原案可決
議案第11号	こども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例	こども家庭庁設置法、こども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律の整備に関する法律及びこどもの権利の保障を明記したこども基本法の施行に伴い、条例の一部を改正するものです。	—	原案可決



番 号	件 名	内 容	付託委員会	結果 (賛成：反対)
議案第12号	坂東市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例	学校、児童福祉施設等におけるバス送迎の安全管理の徹底に係る関係府省令等の一部改正、懲戒権に関する規定の削除に伴う児童福祉関係府省令の一部改正に伴い、条例の一部を改正するものです。	—	原案可決
議案第13号	坂東市放課後児童クラブ条例の一部を改正する条例	今年度整備をしている放課後児童クラブ七郷館について、当該施設を放課後児童健全育成事業の実施のために使用する施設として位置づけるため、条例の一部を改正するものです。	教育民生	原案可決
議案第14号	坂東市生子菅地区農業構造改善センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	坂東市生子菅地区農業構造改善センターの調理実習室に新たに設置した発芽器の使用料を追加するため、条例の一部を改正するものです。	産業建設	原案可決
議案第15号	坂東市市民農園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	山地区工業団地造成事業の実施に伴い、市民農園である坂東市中ノ台市民農園が事業用地となったことから、当該施設を廃止するため、条例の一部を改正するものです。	—	原案可決
議案第16号	坂東市商店街多目的広場の設置及び管理に関する条例を廃止する条例	商店街多目的広場について、土地の賃貸契約が終了し、当該施設を廃止することから、条例を廃止するものです。	—	原案可決
議案第17号	令和4年度坂東市一般会計補正予算（第10号）	基金管理費、国民健康保険特別会計繰出金、障害者自立支援介護給付に要する経費などの追加、地域利便施設整備事業に要する経費などの減額により、歳入歳出それぞれ1億8240万6千円を追加するものです。	総務	原案可決
議案第18号	令和4年度坂東市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	一般被保険者療養給付に要する経費、介護納付金分に要する経費、基金積立に要する経費などの追加、一般被保険者医療給付費分に要する経費などの減額により、歳入歳出それぞれ2億3009万4千円を追加するものです。	—	原案可決
議案第19号	令和4年度坂東市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	保険料納付に要する経費の追加により、歳入歳出それぞれ2169万円を追加するものです。	—	原案可決
議案第20号	令和4年度坂東市介護保険特別会計補正予算（第3号）	介護予防・日常生活支援総合事業費のサービス事業に要する経費などの追加により、歳入歳出それぞれ485万3千円を追加するものです。	—	原案可決



番 号	件 名	内 容	付託委員会	結果 (賛成：反対)
議案第21号	令和4年度坂東市介護事業特別会計補正予算(第1号)	指定介護予防支援事業に要する経費の追加により、歳入歳出それぞれ27万9千円を追加するものです。	—	原案可決
議案第22号	令和4年度坂東市農業集落排水事業特別会計補正予算(第3号)	職員給与関係経費の追加により、歳入歳出それぞれ15万1千円を追加するものです。	—	原案可決
議案第23号	令和5年度坂東市一般会計予算	予算総額を219億6000万円とするものです。	予算特別	原案可決 (17:1)
議案第24号	令和5年度坂東市国民健康保険特別会計予算	予算総額を58億6000万円とするものです。	予算特別	原案可決 (17:1)
議案第25号	令和5年度坂東市後期高齢者医療特別会計予算	予算総額を6億4660万円とするものです。	予算特別	原案可決 (17:1)
議案第26号	令和5年度坂東市介護保険特別会計予算	予算総額を40億900万円とするものです。	予算特別	原案可決 (17:1)
議案第27号	令和5年度坂東市介護事業特別会計予算	予算総額を607万円とするものです。	予算特別	原案可決
議案第28号	令和5年度坂東市農業集落排水事業特別会計予算	予算総額を3億5750万円とするものです。	予算特別	原案可決
議案第29号	令和5年度坂東市水道事業会計予算	収益的支出と資本的支出の合計を17億2267万1千円とするものです。	予算特別	原案可決 (17:1)
議案第30号	令和5年度坂東市下水道事業会計予算	収益的支出と資本的支出の合計を20億1168万9千円とするものです。	予算特別	原案可決
議案第31号	坂東市国民健康保険条例の一部を改正する条例	健康保険法施行令の一部改正により、出産育児一時金の支給金額が、総額で42万円から、50万円に引き上げられたため、同額を支給できるよう、条例を改正するものです。	—	原案可決
議案第32号	財産の無償譲渡について	坂東市の公有財産(約1.1ヘクタール)について、圏央道の休憩施設不足を早期に解消するため、地方自治体の協力できることとして、道路事業者で整備するパーキングエリアの土地として無償で譲渡するものです。	—	原案可決
議案第33号	損害賠償請求事件の和解について	令和元年9月の台風15号の影響により、坂東市まちなか交流センターの屋根の一部が飛ばされ、隣接する建造物に損害を与えた件について、当事者間で合意に達し、和解により解決を図るものです。	—	原案可決
議員提出 議案第1号	坂東市議会の個人情報の保護に関する条例	デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律の施行により個人情報の保護に関する法律が改正されたことに伴い、議会についてはその法律の対象になっていないことから、個人情報の適切な取扱いを規定するものです。	—	原案可決
同意第1号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	木村 道夫(きむら みちお)氏	—	原案同意
同意第2号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	新谷 孝雄(にいや たかお)氏	—	原案同意

番 号	件 名	内 容	付託委員会	結果 (賛成：反対)
同意第3号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	古塚 孝一（ふるつか こういち）氏	—	原案同意
同意第4号	教育委員会委員の任命について	猪瀬 治彦（いのせ はるひこ）氏	—	原案同意
	茨城県後期高齢者医療広域連合 議会議員一般選挙について	風見 好文（かざみ よしふみ）議員	—	—

賛否の分かれた案件の表決結果

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	議長	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
	中村 善行	名越 健寿	張替 進一	古谷 司	倉持 欣也	渡辺 利男	風見 正一	青木 浩美	青木 和之	染谷 栄	後藤 治男	石川 寛司	石山 実	眞喜志 修	桜井 広美	滝本 和男	風見 好文	渡辺 昇	藤野 稔	林 順藏	結 果
議案第23号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	欠	○	×	○	原案可決
議案第24号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	欠	○	×	○	原案可決
議案第25号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	欠	○	×	○	原案可決
議案第26号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	欠	○	×	○	原案可決
議案第29号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	欠	○	×	○	原案可決

「○」は賛成、「×」は反対、「欠」は欠席

議長は、採決に加わりません。（ただし、賛否同数の場合は、議長により決することになります。）

委員会審査報告

各常任委員会及び予算特別委員会に付託された議案の
審査を行いました

総務常任委員会

審査案件

議案第17号 令和4年度坂東市一般会計補正予算（第10号）

【全会一致により可決すべきものと決定】

教育民生常任委員会

審査案件

議案第13号 坂東市放課後児童クラブ条例の一部を改正する条例

【全会一致により可決すべきものと決定】

産業建設常任委員会

審査案件

議案第14号 坂東市生子菅地区農業構造改善センターの設置及び管理等に関する条例の一部を改正する条例

【全会一致により可決すべきものと決定】

予算特別委員会

審査案件

議案第23号 令和5年度坂東市一般会計予算

【賛成多数により可決すべきものと決定】

議案第24号 令和5年度坂東市国民健康保険特別会計予算

【賛成多数により可決すべきものと決定】

議案第25号 令和5年度坂東市後期高齢者医療特別会計予算

【賛成多数により可決すべきものと決定】

議案第26号 令和5年度坂東市介護保険特別会計予算

【賛成多数により可決すべきものと決定】

議案第27号 令和5年度坂東市介護事業特別会計予算

【全会一致により可決すべきものと決定】

議案第28号 令和5年度坂東市農業集落排水事業特別会計予算

【全会一致により可決すべきものと決定】

議案第29号 令和5年度坂東市水道事業会計予算

【賛成多数により可決すべきものと決定】

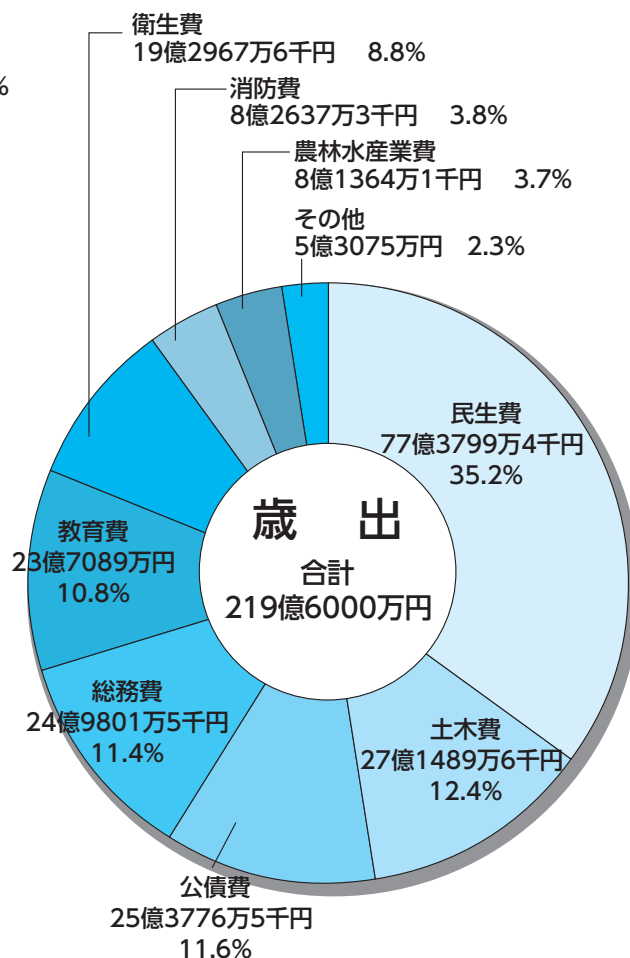
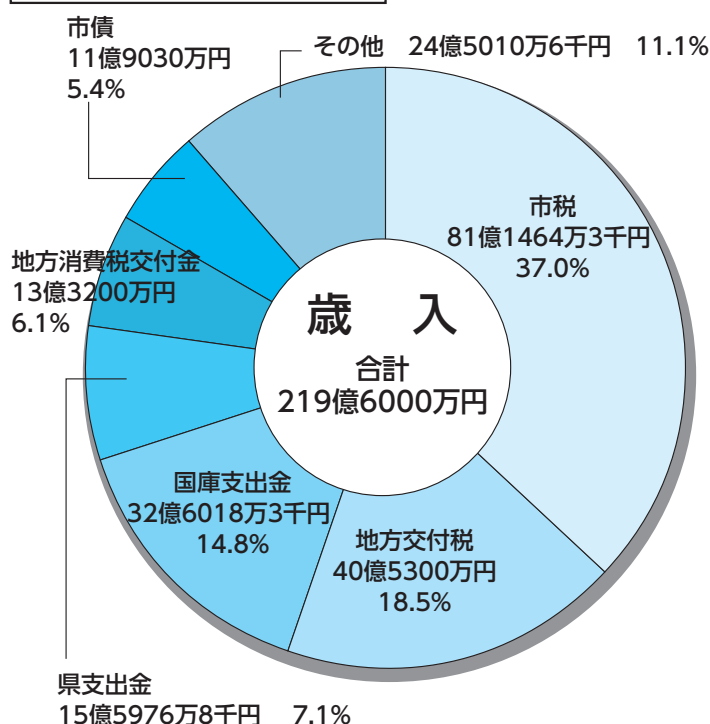
議案第30号 令和5年度坂東市下水道事業会計予算

【全会一致により可決すべきものと決定】



令和5年度一般会計予算、各特別会計予算、 水道事業会計予算及び下水道事業会計予算を可決しました！

一般会計予算の内訳



各会計予算

会 計 名		令 和 5 年 度	令 和 4 年 度	増 減 率
一般会計		219億6000万 円	211億8000万 円	3.7%
国民健康保険特別会計		58億6000万 円	58億7400万 円	△0.2%
後期高齢者医療特別会計		6億4660万 円	5億9090万 円	9.4%
介護保険特別会計		40億 900万 円	40億4900万 円	△1.0%
介護事業特別会計		607万 円	591万 円	2.7%
農業集落排水事業特別会計		3億5750万 円	3億4720万 円	3.0%
水道事業会計	収益的收入	12億7234万5千円	12億8945万6千円	△1.3%
	収益的支出	12億5813万1千円	12億6237万1千円	△0.3%
	資本的收入	1579万 円	1966万7千円	△19.7%
	資本的支出	4億6454万 円	4億1275万5千円	12.5%
下水道事業会計	収益的收入	11億1440万3千円	11億2026万1千円	△0.5%
	収益的支出	10億8297万6千円	10億4061万2千円	4.1%
	資本的收入	7億 902万6千円	7億8765万1千円	△10.0%
	資本的支出	9億2871万3千円	10億3713万6千円	△10.5%

討 論

令和5年度一般会計予算をはじめ各会計予算に対する討論

反対討論

一般会計の歳入では、個人市民税は前年比で減額となっており、市民の暮らしの厳しさを表しています。

一般会計の歳出では、引き上げられた議員報酬が計上されている予算には賛成できません。新型コロナウイルス感染症は3年を経過し、第8波の感染拡大を経験したが新年度予算では対応策が見られません。5月から5類指定感染症へと見直されますが、時期尚早であり、市が対策を取ることが必要だと考えます。米価の続落と合わせて米作を断念する農家が続出することが予想されます。市独自の後継者対策、新規就農者への補助を求めます。また、酪農においては、輸入飼料の価格は2倍になり、子牛の価格は10分の1となるなど危機的状況であり、市として支援を考えるべきです。給食費の無償化が全国的に進んでおり、坂東市も踏み出す時だと考えます。物価が急激に高騰しており、市民の暮らしと経営を守る対策を求めます。

国民健康保険特別会計予算については、国民健康保険税の引き下げを強く求めます。

後期高齢者医療特別会計予算については、後期高齢者医療制度の廃止を求めます。

介護保険特別会計予算については、保険料の減免制度の創設、また入所施設不足の打開を強く求めます。

水道事業会計予算については、黒字分の利用者への還元、水道料金の引き下げを求めます。

以上のことから、令和5年度坂東市一般会計予算、令和5年度坂東市国民健康保険特別会計予算、令和5年度坂東市後期高齢者医療特別会計予算、令和5年度坂東市介護保険特別会計予算、令和5年度坂東市水道事業会計予算の5つの予算案に反対するものです。



ふじの みおの
藤野 稔 議員

賛成討論

歳入では、社会保障費が年々増大する中、老朽化する公共施設、インフラ等の維持保全など、歳出の増加が避けられない厳しい財政状況が続く中、地方交付税の確保、国庫補助金、県補助金の活用、基金繰入れなどにより財源が確保されていると思われます。

歳出では、「ひとづくり」の分野では、学校給食について、主食であるご飯、パン、めんへの公費負担を大幅に増額し、今後も懸念される物価高騰に対応するとともに、保護者の負担軽減のため給食費の値上げをせずに、安全安心でおいしい給食を提供していくこととしております。「都市づくり」の分野では、生活道路の計画的な整備のほか、水道事業では施設の長寿命化や管路網の更新、下水道事業では污水管渠工事や水処理施設更新工事等に取り組んでいます。「仕事づくり」の分野では、坂東市産業経済交流施設について、運営方針検討委員会を設置し、検討を進め、令和6年3月のオープンを目指すこととしております。山地区工業団地事業、フロンティアパーク坂東について、県とともに事業を進めており、さらなる雇用と税収の確保に努めていくこととしています。圏央道関連事業では、現在圏央道の4車線化工事及び（仮称）坂東パーキングエリアの工事が進んでいることから、これらの効果を最大限に生かすため、圏央道と一般道、両方からアクセス可能な休憩施設と都市公園機能の一体的な施設を想定した、快適で魅力的な施設整備に取り組んでいくこととしております。また、ふるさと応援寄附の体制強化、県内初となる工業団地人材確保移住奨励金の創設などが盛り込まれ、厳しい財政状況にある中で、重要施策に予算の重点配分がされています。

以上のことから、令和5年度一般会計及び各特別会計並びに水道事業会計及び下水道事業会計予算に賛成するものです。



わたなべ としお
渡辺 利男 議員



はり がい しん いち
張替 進一 議員



録画配信

不登校対策の充実について

問 茨城県の不登校の児童・生徒数は10年連続で増加しており、フリースクール等の民間施設に通う児童・生徒も増加しているが、坂東市でのフリースクールの重要性をどのように考えるか伺う。

答 文部科学省から発出された通知文によると、学校に登校するという結果のみを目標にするのではなく、児童・生徒自らの進路を主体的に捉えて、社会的に自立することを目指すこと

Q 不登校対策として、民間のフリースクールの導入は？

A 国や県の動向をしっかりと見極めながら進めていきたい。

や、フリースクール等を含めた関係機関等を活用した社会的自立への支援などが重要であるとうたわれています。現在、市内には、いわゆるフリースクールという施設はありませんが、今後とも国や県の施策についての動向を把握しながら、調査研究を進めていきたいと考えています。

事業を実施しているところです。今後は、小中学校及び関係各課とも連携して、交流の場の提供についても調査検討していきたいと思っています。

関連質問

はやし じゅんざう
林 順藏 議員



録画配信

問 不登校問題について、もっと楽しんでもらえるような教育環境をつくるのが大事と考えるが、どのようなか伺う。

答 子どもたちが夢や希望をしっかりと持てるように、不登校の未然防止という視点を大切にしながら、進めていきたいと思っています。

問 不登校の児童・生徒をもつ保護者の交流の場があるか伺う。

答 交流の場については把握していませんが、不登校など子育てに不安や悩みがあり、支援を必要としている家庭に訪問し、保護者の不安や悩みに寄り添い、共に考え、必要があれば関係機関につなげるといった支援を届ける訪問型家庭教育支援



さくら い ひろ み
桜井 広美 議員



録画配信

「出産・子育て応援交付金」事業について

問 妊娠・出産・育児期の各段階に応じて切れ目なく支援する「伴走型相談支援」及び妊娠・出産時に計10万円相当を給付する「出産・子育て応援ギフト」の取組みについて伺う。

答 現在は妊娠届出時の面談、出生後の面談が実施されています。新たな取組みとしては、妊娠8か月頃の電話相談の前にアンケートの事前送付を行い、市ホームページを介したインター

Q デジタル田園都市国家構想交付金を活用した「書かない窓口」の導入は？

A デジタル庁等の情報などを注視しながら、調査研究をしていきたい。

ネットサービスにより回答していただき、状況によって面談を行うということを考えています。

今回の出産・子育て応援ギフトでは、妊娠届出時の面談後に5万円、出生後の面談後に5万円の計10万円を給付させていただきます。妊娠時から出産・子育てまでの身近な伴走型相談支援と、出産・子育て応援ギフトの経済的支援を一体的に行うことにより、出産・子育てに関する不安の軽減を図りたいと考えています。

として「デジタル田園都市国家構想交付金」の活用を促しているが、当市の考えはどのようなか伺う。

答 書かない窓口は市民と行政の双方がデジタル化のメリットを実感できる制度でありますので、今後国の進める地方公共団体情報システムの標準化の進捗状況や、デジタル庁等からの自治体窓口DX（デジタルトランスフォーメーション）の情報などを注視しながら、調査研究をしていきたいと考えています。

「書かない窓口」の取組みについて

問 住民が申請書に記入することなく、住民票などの交付が受けられる「書かない窓口」の導入について、政府は導入に必要な費用の財源





録画配信

まきし おさむ
眞喜志 修 議員

発達性読み書き障害（ディスレクシア）について

問 子どもの発達性読み書き障害に対する認知の現状及び教育現場での対応について伺う。

答 子どもの発達性ディスレクシアは、全体的な発達に遅れはないが、文字の読み書きに限定した困難があり、そのことによって学業不振が現れたり、

Q 発達性読み書き障害（ディスレクシア）に対する教育現場の対応は？

A ディスレクシアに限らず、特別支援教育における有効な指導法について、さらに進めていきたい。

二次的な学校不適応などが生じる障害です。研究者による調査結果からは小学生の約8%がこの障害に該当すると言われています。

現在、本市のこども発達センターにおいては、発達性読み書き障害と正式に診断された児童・生徒の受入れはありません。小中学校でも厳密な数の把握はできていません。しかし、通常の学級において特別な支援が必要である発達障害の可能性のある児童・生徒については、小中学生の8.8%程度いることを令和4年12月に文部科学省が発表しました。よって、通常の学級にお

いては、そうした児童・生徒がいることを想定した授業づくりや関わりが必要になります。具体的には、黒板には音読しながら書くことや、子どもたちが使うプリントを作成するときには認識しやすく、実際に筆記する形と近い字体にしたり、マス目や罫線のあるノートを使う、黒板回りの掲示物を精選するなどの配慮が挙げられます。また、漢字テストでなければ平仮名で書いても正解とするなどの配慮が必要な場合もあります。今後とも、有効な指導法についてさらに調査研究していきたいと考えています。



録画配信

ふじの みのもる
藤野 稔 議員

学校給食費について

問 令和5年度の児童・生徒数は何人か。給食費の無償化を実施した場合、費用はいくらかかるか伺う。

答 児童2350人、生徒1221人です。保護者負担分と市で負担している基本物資（ご飯、パン等）を合わせて2億692万651円の負担が見込まれます。

問 全国、県内でも学校給食費の無償化を実施する自治体が出てきている。本市としての考えはどうか伺う。

Q 学校給食費の無償化は？

A 財政状況を考慮しながら、子育て世帯の負担が少しでも軽減できるよう方策を検討していきたい。

答 すぐに全て無償化とすることは難しいと考えていますが、財政状況を考慮しながら、子育て世帯の負担が少しでも軽減できるよう方策を検討していきたいと考えています。

マイナンバーカードについて

問 市民のマイナンバーカードの取得は何人か、取得率は何%か、年代別ではどうか伺う。

答

年 代	人 数	交付率
0～19歳	3820人	45.7%
20～39歳	5974人	55.2%
40～59歳	7602人	53.1%
60～74歳	6602人	54.2%
75歳以上	3361人	46.3%
合 計	27359人	51.7%

令和5年1月31日現在

問 マイナンバーカードを使用している住民票の取得など、今まで何件あったのか伺う。

答 コンビニ交付を開始した平成29年1月23日から令和5年1月31日現在までで15825件です。

問 保険証としてマイナンバーカードを使えるようにすると政府は言っているが、その場合、事務的な負担はどのようなか伺う。

答 従来の保険証が廃止されることで、更新作業が不要となり、あわせて発送作業も削減されることから負担軽減されるものと思われます。ただし、デジタル庁の出した中間報告では、マイナンバーカードがない人のために本人からの申請に基づき保険証に代わる資格確認証というものを無償で交付するとされています。このことによる事務負担が増加すると予想されます。

その他の質問

・インボイス制度について



ふるや つかさ
古谷 司 議員



録画配信

行政契約の随意契約について

問 岩井給食センター、猿島給食センター、並びに市営斎場における燃料の入札方式を伺う。また、直近1年間の月ごとの契約単価を案件別に伺う。

答 岩井給食センターは、平成29年8月より現在まで、1者による随意契約を行っています。猿島給食センターは、1回当たりの給油の量が少ないため、その都度の単価で請求書をいただいています。

市営斎場は、随意契約で2者以上の見積り合せを行っています。

※時価に比して著しく有利な価格で契約を締結することができる見込みのあるとき。

Q 特定の業者が長期にわたり*自治令167条の2第1項第7号を理由に特命随意契約をなされていることは問題ではないか。

A 公平性、透明性を問われないようにしっかりと努めていきたいと思います。

〔直近1年間の燃料の単価（円）〕

	岩井給食センター	猿島給食センター	市営斎場
令和4年3月	100	99.4	94.5
4月	96	98	85.8
5月	90	92.8	85.7
6月	98.2	99.09	83
7月	90.455	95	89
8月	95.4545	—	93
9月	93.636	93.6	88
10月	94.5455	94.4	89
11月	—	95	85
12月	90.9091	95.5	84
令和5年1月	86	94.54	84
2月	87 79.5 }※	95	87

※2回の契約となります。

問 岩井給食センターの契約において自治令167条の2第1項第7号の選定理由に該当しないのではないか。

答 庁内の他の課への納入状況、店頭価格などを調査の上、別の業者から見積りを徴したところ、それまで実施していた最低見積り額よりも安く、かつ庁内の他の課への納入価格よりも低額であると認められました。事務手続が簡略化できることや、時間の短縮、低額での納入が期待できることから、平成29年8月より現在まで、1者による随意契約を行っています。

問 令和4年度決算特別委員会でも改善すべきと要望したが、庁内や選定委員会でも検討されたのか、また改善されなかった理由について伺う。

答 選定委員会でも特命随意契約については、議題として挙がっていません。庁内では是正するように検討しましたが、庁内の他の課で実施している見積り合せにおける価格等について、もっと慎重に把握すべきであったと考えています。



かざ み まさ かず
風見 正一 議員



録画配信

公園維持管理について

問 市内各公園の施設等の管理、修繕、整備状況はどうか伺う。

答 管理状況は、樹木や芝生管理で管理公社委託が14か所、場内清掃でシルバー人材センター委託が10か所、その他民間または地元委託が3か所です。修繕の状況は、いたずらによる東屋テーブルの焦げ補修、便器の破損補修、防犯カメラの基盤故障交換など随時対応しています。整備状況は、20公園中、遊具設置公園が8公園、トイレ設置公園が10公園、東屋設置公園が6公園となっています。

Q 産婦人科の病院・医師の誘致施策の進捗状況はどうか伺う。

A 現在、医師養成奨学生として1件申請があります。

問 市内各公園において、利用者の保安対策はどのように伺う。

答 夜間利用のための街灯の適正な配置や、犯罪予防効果が期待される防犯カメラを設置しています。遊具については、日常点検や定期点検で劣化や損傷の進行に応じて修繕や撤去、更新を行っています。今後も皆様のご意見をいただきながら、調査研究し、より快適な公園空間づくりに努めていきたいと考えています。

人口減少について

問 坂東市の出生数はどのように、また、出生数の減少について、現状の受け止め、今後に対する見解を伺う。

年度	H17	H20	H26	R2
出生数	444人	503人	381人	270人

国全体において出生数が減少し、少子化が進行している中、自然増を見込むのは非常に厳しいと考えています。社会増につながる要素を地道にしっかりと埋めていくために、移住・定住促進、出産・結婚支援等の事業を継続し、坂東市に根付く人を増やしていくことがポイントになると考えています。

問 安心安全に子どもを産み育てることのできる医療環境の整備が必要だと考えるが、産婦人科の病院・医師の誘致施策の進捗状況はどうか伺う。

答 現在、医師養成奨学生として1件申請があり、医師免許を取得後、産婦人科専門医に向け研さんをされており、市内での開業を期待しているところです。

議/会/日/誌

1月から3月までの議会活動を紹介します。

1月

- 18日 常総衛生組合議会臨時会
- 19日 茨城県市議会議長会定例会（日立市）
さしま環境管理事務組合議会臨時会
- 23日 議会運営委員会
全員協議会
1月随時会議（第1回会議）

- 21日 議会運営委員会
全員協議会
- 24日 茨城県後期高齢者医療広域連合議会定例会

2月

- 2日 議会だより編集特別委員会
- 3日 常総衛生組合議会定例会
- 13日 さしま環境管理事務組合議会定例会
- 15日 茨城西南地方広域市町村圏事務組合議会定例会
茨城県市議会議長会議員研修（土浦市）
- 17日 全員協議会

3月

- 1日 全員協議会
3月定例会議（第2回会議）〔初日〕
- 2日 総務常任委員会
教育民生常任委員会
- 3日 産業建設常任委員会
- 7～8日 予算特別委員会
- 9日 3月定例会議（第3回会議）〔一般質問〕
- 14日 議会運営委員会
全員協議会
3月定例会議（第4回会議）〔最終日〕
- 24日 清水丘診療所事務組合議会定例会

インターネットで議会中継が見られます！

坂東市議会では、開かれた議会を実現し、より多くの方に本会議における審議をご覧いただくため、本会議のインターネット中継（生中継・録画配信）を行っています。市ホームページの「坂東市議会」から本会議の様子を見ることができますので、ぜひご覧ください。

坂東市議会

検索

クリック



編集後記

若葉の候、愛読者の皆様におかれましては、ますますご壮健のこととお喜び申し上げます。

新型コロナウイルス感染症もだいぶ落ち着いてきたように感じますが、まだまだ予断を許さない状況です。

さて、3月31日に、坂東ICー境古河IC間の圏央道の4車線が開通し、又、坂東市山地区の工業団地も順調に進んでおり、ますます坂東市の発展が見込まれます。これらの事業を生かして、住み良い街にしていけるように、市議会としても市民の皆様と共に考えていきたいと思ひます。

これからも、議会だよりを宜しくお願ひ申し上げます。



議会だより編集特別委員会
副委員長 青木 浩美